

モニタリングレポート(令和2年度)					
施設名	鈴鹿市河川防災センター				
施設所在地	鈴鹿市庄野町981番地の1				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	防災危機管理課	問合せ先	059-382-9968		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	359日	総利用者数	2,728人	1日当たりの利用者数	7人
開館時間	午前8時30分から午後5時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	13,200,000	13,200,000	0		
利用料金	0	0	0		
事業収入	130,000	110,545	▲ 19,455		
収入計	13,330,000	13,310,545	▲ 19,455		
人件費	7,022,000	7,015,210	▲ 6,790		
旅費交通費	280,000	270,628	▲ 9,372		
通信運搬費	85,000	103,392	18,392		
受信料	90,000	90,504	504		
消耗品費	300,000	208,710	▲ 91,290		
修繕費	500,000	452,210	▲ 47,790		
印刷製本費	20,000	0	▲ 20,000		
燃料費	20,000	9,438	▲ 10,562		
光熱水費	1,800,000	1,785,291	▲ 14,709		
賃借料	0	0	0		
手数料	0	26,290	26,290		
保険料	150,000	136,910	▲ 13,090		
委託費	2,000,000	2,139,200	139,200		
本部管理費	50,000	14,320	▲ 35,680		
備品購入費	0	132,993	132,993		
自主事業経費	15,000	11,455	▲ 3,545		
租税公課	788,100	733,200	▲ 54,900		
支出計	13,120,100	13,129,751	9,651		
収支	209,900	180,794	▲ 29,106		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。)	アンケート	優良	新型コロナウイルス感染症により、利用制限があったものの、満足の評価をいただいた。より一層のサービス向上を意識して運営してくよう指導した。
	現地調査	優良	衛生面、景観面等いずれも高水準で維持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項は全て問題なし。
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項は問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項は問題なし。
年度業務報告書の内容評価			○適・不適
事業収支において黒字を継続しており、業務の履行、サービスの質ともに優秀な内容である。今後も引き続き、良質なサービスを提供していただきたい。			
定例報告会の頻度と内容の評価			○適・不適
年4回開催(1月開催分については新型コロナウイルス感染症により中止)し、報告に関する質疑応答、課題共有などを行った。また、自主的な改善提案があるなど意欲的な内容であった。			
緊急時の対応評価			○適・不適
令和2年度は大きな災害はなかったが、対応準備は整っていた。			
指定管理者の総括評価			○適・不適
業務の遂行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、また、危機発生時の準備もできており、市の防災拠点としての役割を理解し運営されている。			
施設の課題と対策			
新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用者は大きく減少した。また、自主事業である防犯パトロールについても、中止となったため、コロナウイルスに左右されない自主事業を模索していくことを検討する。			
施設の方向性			
河川防災センターは防災拠点として重要な施設であるため、今後も質の高い管理を維持していけるように指導を続けていく。			